歴代御即位記念事業

大正天皇御即位記念事業

その記念事業の記念碑が境内大欅の木の下にあります。
碑文は表に　乾坤知霊徳　従五位堂主徒允謹書
裏面には左の通りあります。
今上御即位記念ニシテ榛名区民協同一致以テ往道三百間ヲ改修シ一般公衆ノ利便ニ供ス　聖代ノ美事ナリ因テ石ニ刻シ以テ不朽ニ伝フ　大正三年四月一日　社司金子包宣

ちなみに金子包宣は15代の社司である。（安平の祖父）

昭和天皇御即位記念事業

神社の社格（郷社）であったのを「県社」に昇格することを氏子全員で決定し、昭和三年十一月に氏子の熱望が達成されました。

内務省ニ群社第五号
御社榛名神社
右縣社ニ列ス
昭和三年十月十一日
内務大臣望月圭介

今上天皇御即位記念事業

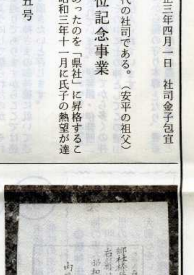
平成二年十一月東京で挙げられた今上天皇御即位記念事業として氏子一同慎重審議の結果、大鳥居を造営することとなり、その次第は下記の通りであります。

平成の御大典記念事業

榛名神社記念事業奉賛会結成

榛名神社では向根沼田の総鎮守として、平成の御大典を記念して大鳥居の建設を行ないます。また向根沼田の平成の御代安かれと願いはるかシンボルとすべく、高さ約10.4丈、柱間約8.4丈の大鳥居を奉建する計画です。

この事業の実現に向け平成四年四月十三日、氏子の皆さんを中心に、更に広く崇敬者の御協賛を頂くべく、奉賛会が結成されました。つきましてはこの趣旨を深くご理解頂き、何卒、ご賛同下さいますようお願い致します。



一〇月一五日　大国大祭
榛名神社に於て祭られている大国主命の祭。他社の宮の秋祭にあたり、収穫への感謝、商売繁昌、交通安全が祈られる。

一二月一日　月次祭
一二月七日　七五三の祭
三才、七才の子供、五才の男の子供は氏神さまにお参りし、無病息災と将来の成長を祈ります。将来の成長を祈ります。
儀式の作法は古代の七五三へと遷ります。
髪置祭は古代の三才へ髪置き、五才・袴着き、七才・紐解きの儀式が行われます。
一二月一四日　神迎祭（旧一一月一日）
一二月一五日　神送祭（旧一一月二日）
一二月二三日　天長祭
一二月二二日　師走大祓

榛名神社　祭事暦

一月一日　歳旦祭
一月一日　元旦祭
一月一日　月次祭
毎月一日、大利根の里の繁栄と氏子の健康を祈願する。
二月十一日　建国祭
三月一日　月次祭
四月一日　月次祭
四月　八日　例大祭
御主神埴山姫命・榛名大神の勧請、鎮座より、この日が大祭と定められ、一年で一番大切な祭となっている。元県社というほどで、神社庁より幣帛使を迎え、多数の参列で、五穀豊穣、氏子の繁栄と世界平和が祈願される。太々神楽の奉納も行なわれる。
五月一日　月次祭
六月一日　月次祭
六月三〇日　六月大祓（夏越の祓）
六月大祓は一年半期のしめて師走大祓は一年すべての罪、穢れが祓い去る儀式である。宮司とともに参列者が、紙の人形を体の中のけがれ、災厄などを一つ一つ移し、最後に息を吹きかけ、この人形に託した後、紙の人形を流れ川に流し去る。

七月一日　月次祭
七月一四日　例大祭
八月三・四・五日　恒例大祭
「おまんにょ」の名で親しまれている祇園祭は、京都、八坂神社の生頭天王の祭礼山鉾巡行にならったものである。沼田では徳川時代に沼田城主土岐氏が当時は「天王祭」の祭典であった。明治十年頃、榛名神社の合同の祭礼として行なわれ、沼田全体の祭として、また出開業の祭として有名になりました。
祭礼の当日は、氏子地域を巡幸され、四日には、御旅屋にて御例大祭が執り行なわれる。
八月二二日　諏訪祭（旧七月二四日）
明治に合祀された諏訪神のお祭。沼田全体が諏訪様の生子というあやかるから、この祭は沼田一円の氏神祭でもあります。太古未開の頃には御利小型で行われた。
また、この四日には御祭の神輿渡御が行なわれた。必ず三粒以上の雨が降るという雨乞いの神輿渡御の因み。
九月一日　月次祭
九月一五日　月次祭・風祭
風祭は地元農事組合の主催により九月月次祭と合わせて執り行なわれる。
境内の大欅の木に天高くお・ぼ・ん・を掲げ風の神狭依彦命の霊、巍々たる姿を仰ぎ、秋の収穫を感謝し、荒ぶる風、悪しき水の害を受けぬよう祈願する。
一〇月一日　月次祭

御菓子司
荒木屋
本店　沼田名店街（24）4545㈹
（キッパリ　モって　あろまち）（24）4546

初宮詣・七五三祝
成人式・婚礼写真
写真室
23－5122
ササガワ写真館
23－0505

初宮詣・七五三祝
成人式・婚礼衣裳
衣裳室
23－5122
仕
錦
☎0272－51－3787

婚礼・内祝・お引物
株式会社　伸
貢
高崎市新後閑町1番1号
☎0273（22）5102
0273（23）2222

総合美容室
美容室
責任者　瀬戸ノブエ
☎23－5122

婚礼・内祝・お引物
みやじま
高崎市浜川町572－1
☎0273－43－8715

結婚式は　榛名神社で

荘厳な挙式

五百年の歴史を持つ神社殿において厳粛・優雅な神前挙式での花嫁・花婿姿。

華麗な披露宴

――誰よりも華麗に――
何処よりも豪華に――

榛名神社の神域、緑あふるる神苑に榛名神社ウライダルトモエとしてリニューアルオープン以来二年。
いにしえよりの伝統に時代の感性をとりいれそえつつ、愛を育んでこられた二人に感動の瞬間を植み締めていただくため、そして二人のこれからをささやかに見守ってくださる方々へのおもてなしの心をささげ、最高の一日を心をこめてお手伝いさせていただいております。

左の写真は、子持神社の大鳥居です。ほぼ同型、同規模の鳥居を建設する予定です。